

科目区分	専門基礎分野	授業科目	社会保障と社会福祉
講師名		実務経験の有無	無
単位数(時間)	2単位(30時間)	開講年次	3年次
目的: 社会保障制度と社会福祉の概念及び保健・医療・福祉チームとの連携を理解する。 目標: 1 社会保障制度の概念と仕組みを理解できる。 2 社会福祉の対象と制度を理解できる。 3 社会福祉サービスと活用における保健医療との連携を理解できる。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 社会保障制度と社会福祉	7	1 社会保障制度 1) 社会保障の概念 2) 社会保障の目的・機能 3) 社会保障の体系 4) 社会保障の内容 5) 社会保障給付費 6) 少子高齢化と社会保障制度 2 社会福祉の法制度 1) 社会福祉の法制度の歴史的展開 2) 社会福祉法と福祉六法 3 現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向 1) 現代社会の変化 2) 社会福祉サービスの動向	
2 社会保障制度のしくみ	10	1 医療保障制度 1) 健康保険と国民健康保険 2) 高齢者医療制度 2 介護保障制度 1) 介護保障の歴史 3 所得保障制度 1) 年金保障制度の概要と役割 2) 社会手当 4 公的扶助制度 1) 生活保護制度のしくみ	
3 社会福祉の分野とサービス	6	1 高齢者福祉 1) 高齢者福祉の施策 2) 老人保健事業 2 障害者福祉 1) 障害者福祉の理念 2) 障害者福祉制度の変遷 (1) 障害者基本法の改正 (2) 障害者総合支援法 3) 障害者福祉の関連施策 3 児童家庭福祉 1) 児童家庭福祉のしくみ 2) 児童福祉法 3) 母子保健法 4) 少子化対策 5) 児童虐待対策 6) DV 対策	

4 社会福祉 と保健医療 との連携	6	1 社会福祉実践と医療・看護との連携 1) 社会福祉援助 2) 連携の重要性 3) 医療・看護・福祉の連携の実際 4) 連携の場面とその方法 (1) 民間活動
	1	試験
評価方法		筆記試験
テキスト		医学書院 健康支援と社会保障制度〔3〕 社会保障・社会福祉
参考資料		
履修上の 留意事項		予習・復習をして授業に臨むこと。
備 考		

科目区分	専門基礎分野	授業科目	関係法規
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(15時間)	開講年次	3年次
目的: 医療・看護の場において必要な法律の基礎的知識を習得する。 目標: 1 衛生法規の概要を理解できる。 2 医事関係法規の概要を理解できる。 3 法に基づく看護の役割と責任を理解できる。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 衛生法規	2	1 衛生法規とは 1) 衛生法規の分類と概要 2 法律と厚生行政のしくみ	
2 医事関係 法規	10	1 看護職に関する法律 1) 保健師助産師看護師法 (1) 目的 (2) 定義 (3) 保健師助産師看護師法の構造と付属法令 (4) 業務 2) 看護師等の人材確保の促進に関する法律 (1) 目的 (2) 定義 (3) ナースセンター 2 医師法 1) 任務 2) 臨床研修 3) 業務 3 歯科医師法 4 医療職者に関連する法 1) 薬剤師法 2) 診療放射線技師法 3) 臨床検査技師等の関する法 4) 理学療法士及び作業療法士法 5) 救命救急士法 6) 言語聴覚士法 7) 社会福祉士法及び介護福祉士法 8) 精神保健福祉法 5 医療を行う施設に関する医療法 1) 目的 2) 医療提供の理念 3) 定義 4) 開設等の規則 5) 病院等の管理 6) 病院等の人員 7) 診療に対する諸記録等 6 労働法 1) 労働法の目的 2) 労働者としての看護師 3) 労働法の体系 4) 雇用関係法	

		5) 労働基準法
3 看護における法的責任	2	1 医療紛争と法的責任 1) 医療事故と医療過誤 2) 医療事故によって生じる法的問題
	1	試験
評価方法		筆記試験
テキスト		医学書院 健康支援と社会保障制度〔4〕看護関係法令
参考資料		
履修上の留意事項		予習・復習をして授業に臨むこと。
備考		